

# 保育園の

# ちから

参加無料

※チケットは受付にあります

日時 平成23年1月21日(金)

会場 豊橋市公会堂

受付 午前9時半～

開会 午前10時～(12時終了)



※託児保育します

事前にご連絡ください

豊橋保育協会 TEL0532-51-3069

「保育園を考える親の会」

<http://www.eqg.org/oyanokai/>

1983年に創会以来、セミナーや交流会の開催、機関紙『つうしん』の発行といった活動を中心に、保育園生活、家庭生活、育児、仕事、保育制度など、さまざまなテーマで話し合ったり、情報交換をしたり、会員同士で交流してきました。

「保育園を考える親の会」代表

ふこういん

あき

講師 普光院 亜紀 氏



## プロフィール

兵庫県生まれ。出版社在社中に2回の育児休暇をとり二人の子どもを保育園に預けて働く。現在、「保育園を考える親の会」代表。保育ジャーナリスト。保育、仕事と子育ての両立の分野の執筆・講演活動を行うほか、厚生労働省の「保育所保育指針改定に関する検討会」委員など、国や自治体の保育・子ども施策に関わる委員会等の委員も務める。著書に『共働き子育て入門』（集英社新書）、『変わる保育園』（岩波ブックレット）、『よくわかる保育所保育指針』（共著、ひかりのくに）、『保育園のちから』PHP研究所）ほか。

保育園を託児施設だと思いませんか？確かに、親が働いている間、保育園は子どもを安全に預かってくれます。でも、それだけではありません。保育園は教育機関、つまり子どもが育つ場所としても、なかなかの「スグレモノ」。本来、自然に生活する中で、子どもは生きていくために必要な力を身につけていました。でも今は、その環境がどんどん乏しくなっています。そこで、「ちから」を発揮するのが保育園。保育園の保育内容を紹介しながら、子どもにとって必要なことを考えます。